



株式会社新野

代表取締役 新野 充雄

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身共に健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① (1)ストレスチェックの実施 (2)健康診断の年度平均受診率の向上 (3)健康プログラムの導入や健康食等を紹介するパンフレットの配布	
			② (1)2025年までに100%実施。認定心理士と連携し、社外相談窓口を制定 (2)受診率100%。配偶者ドックの無料化、その他健診費用の補助 (3)健康手帳を配布、血圧測定の実行化 2024年4月よりパンフレットを配布	
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① (1)資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備 (2)社員のキャリア面談の実施 (3)外国人技能実習生、特定技能へのサポート	
			② (1)大型免許、大型特殊免許取得の全額補助 建設関連の資格取得制度の拡充、整備 (2)資格取得希望者へ月1回実施 (3)2024年までに教育教材の作成	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① (1)ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車(FCV)の導入 (2)シェアカー・シェアサイクルの利用促進 (3)リモート会議の推進による、出張・営業訪問に伴うCO2排出量の削減	
			② (1)2030年度までに導入率30% (2)2030年度までに導入率30% (3)2028年度までに、CO2排出量10%削減	
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① (1)事業継続計画(BCP)、防災マニュアル策定 (2)災害対策品・食糧・飲料水の備蓄 (3)建物の耐震化 (4)道路の美化	
			② (1)2025年までに策定 (2)災害時、社員や地域住民へ配布 (3)2030年までに自社の耐震化 (4)月2回、西条北島線旧道道の清掃	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。